森林環境保全整備事業(保育間伐活用型)請負　林分条件調査表

林分調査表(1)

(素材生産請負)	
請負名	傍陽山1
事業名	保育間伐活用型
県名	長野県
森林管理署名	東信森林管理署
国有林名	傍陽山
林小班名	1062は
伐倒控除有無	有
伐採面積	39.60

生産材積

作業地点	最終/tc直	山元普通/未利用資源活用	山元全幹/計
1062は	670	670	
			1,340
合計	670	670	
			1,340

保険料率・林退共掛金

区分	法定保険料率	適用率 %
労災保険	0.05200	100
雇用保険	0.01050	100
健康保険	0.04845	100
厚生年金	0.09150	100
林退共	470	100

製作費・伐木造材，全幹伐倒

林小班	人天	伐倒方法	集材方法	樹種	資材本数(本)	資材材積(m3)	平均胸高直径(cm)	林地傾斜(度)	功程補正項目 下層植生	伐採種	伐採率	通勤	歩行	プロセッサー	その他	生産材積(m3)	歩道作設延長距離(m)
1062は	人	全幹伐倒	車両系	木曽五木				32.50	中	列間	33	56	46	使用する	1.00		
				カラマツ	3,025	2,221.92	28.00									1,110	
				スギ													
				人工林ヒノキ													
				その他N													
				その他L	2,157	462.38	20.00									230	
				小計	5,182	2,684.30										1,340	
				木曽五木													
				カラマツ													
				スギ													
				人工林ヒノキ													
				その他N													
				その他L													
				小計													
				木曽五木													
				カラマツ													
				スギ													
				人工林ヒノキ													
				その他N													
				その他L													
				小計													
				木曽五木													
				カラマツ													
				スギ													
				人工林ヒノキ													
				その他N													
				その他L													
				小計													
				木曽五木													
				カラマツ													
				スギ													
				人工林ヒノキ													
				その他N													
				その他L													
				小計													
計					5,182	2,684.30										1,340	

伐倒材積 数量(m3)
2,684.30
全幹伐倒
2,684.30

運搬費・トラック運材(市場・最終土場)

車種・積込	10t	グラップル付トラック
適用率・椪積	110	YES

運搬距離 作業地点	市場・最終土場	舗装路	砂利道	運搬予定数量 天然林N	人工林N	広葉樹		計	割増料金 冬期割増 事業期間	冬期期間	悪路割増 悪路距離	地区割増 割増金額
1062は	指定土場	34.00	2.40		670			670	9	3		
計					670			670				

運搬区分　小運搬

トラック運材（小運搬）

車種・積込	10t	グラップル付トラック
適用率・椪積	110	YES

運搬距離 作業地点	山元土場	舗装路	砂利道	運搬予定数量 天然林N	人工林N	広葉樹	計	割増料金 冬期割増 事業期間	冬期期間	悪路割増 悪路距離	地区割増 割増金額
計											

林分調査表（2）

段目選択	3	搬出費・架線系集材Ⅲ段目							搬出施設費・副作業（架線系集材Ⅲ段目）												
林小班	号線	架線方法	集材距離（m）	横取り距離（m）	1本当り資材材積（m3/本）	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）	スパン（m）	先柱移動	伐開距離（m）	集材機移動（組立）				人工支柱	中間支持	サポートラインスパン（m）	機械木寄架線使用日数	盤台作設数量	その他
												自力自走		架線利用							
												難易	（m）	号線	（m）	難易	難易				
計																					

段目選択	2	搬出費・架線系集材Ⅱ段目							搬出施設費・副作業（架線系集材Ⅱ段目）												
林小班	号線	架線方法	集材距離（m）	横取り距離（m）	1本当り資材（m3/本）	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）	スパン（m）	先柱移動	伐開距離（m）	集材機移動（組立）				人工支柱	中間支持	サポートラインスパン（m）	機械木寄架線使用日数	盤台作設数量	その他
												自力自走		架線利用							
												難易	（m）	号線	（m）	難易	難易				
計																					

搬出費・架線系集材Ⅰ段目																搬出施設費・副作業（架線系集材Ⅰ段目）					
林小班	号線	架線方法	集材距離（m）	横取り距離（m）	1本当り資材（m3/本）	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）	スパン（m）	先柱移動	伐開距離（m）	集材機移動（組立）				人工支柱	中間支持	サポートラインスパン（m）	機械木寄架線使用日数	盤台作設数量	その他（TY本数）
												自力自走		架線利用							
												難易	（m）	号線	（m）	難易	難易				
計																					

人力木寄、機械木寄									
林小班	号線	工　程	集材距離（m）	林地傾斜（人力）	径級（人力）	1本当り資材材（m3/本）	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）
計									

搬出費・プロセッサー造材（架線系集材Ｉ段目）				
林小班	号線	使用の有無	樹種	1本当り資材材（m3/本）

搬出費・車両系（トラクタ等）集材					使用機械	ウインチ付グラップル		搬出費・（プロセッサ造材・車両系集材）		搬出施設費・副作業（車両系集材）
林小班	号線	集材距離（m）	林地傾斜	林地状況	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）	使用の有無	樹種	トラクタ道作設延長（m）
1062は	1	12	難	中	1,340		670	有	その他N	
計					1,340		670			

山元巻立・最終巻立				
林小班	号線	巻立種類	使用機種	巻立素材材積（m3）
計				

搬出費・フォワーダ運搬													
林小班	号線	運搬距離（m）	勾配	路面状況	搬出素材材積（m3）	山元普通（内書）（m3）	林小班	号線	運搬距離（m）	勾配	路面状況	搬出素材材積（m3）	山元普通（内書）（m3）
1062は	1	951	急		1,340	670							
							計		951			1,340	670

製品生産事業及び森林環境保全整備事業請負　林分条件調査表

林分調査表（1）

（素材生産請負）	
請負名	東信9　傍陽山1
事業名	誘導伐
県名	長野県
森林管理署名	東信森林管理署
国有林名	傍陽山
林小班名	1062る
伐倒控除有無	無
伐採面積	8.97

生産材積

作業地点	最終(tc直)	山元普通	山元全幹
1062る	310	890	
			1,200
合計	310	890	
			1,200

保険料率・林退共掛金

区分	法定保険料率	適用率 %
労災保険	0.05200	100
雇用保険	0.01050	100
健康保険	0.04845	100
厚生年金	0.09150	100
林退共	470	100

製作費・伐木造材，全幹伐倒															歩道作設	伐倒材積
林小班	人天	伐倒方法	樹種	資材本数（本）	資材材積（m3）	功程補正項目 林地傾斜	下層植生	伐採種	伐採率	通勤	歩行	プロセッサー	その他	生産材積（m3）	延長距離（m）	数量（m3）
1062る	人	全幹伐倒	木曽五木			30上	中	皆伐	100	39	38	使用する	1.00			1,981.34
			カラマツ	1,148	881.54									530		
			ス　ギ													
			人工林ヒノキ													
			その他N													
			その他L	2,132	1,099.80									670		
			小計	3,280	1,981.34									1,200		全幹伐倒
			木曽五木													
			カラマツ													
			ス　ギ													
			人工林ヒノキ													
			その他N													
			その他L													
			小計													
			木曽五木													
			カラマツ													
			ス　ギ													
			人工林ヒノキ													
			その他N													
			その他L													
			小計													
			木曽五木													
			カラマツ													
			ス　ギ													
			人工林ヒノキ													
			その他N													
			その他L													
			小計													
			木曽五木													
			カラマツ													
			ス　ギ													
			人工林ヒノキ													
			その他N													
			その他L													
			小計													
計				3,280	1,981.34									1,200		1,981.34

運搬費・トラック運材（市場・最終土場）

車種・積込	10t	グラップル付トラック
適用率・碇積	110	YES

運搬距離 作業地点	市場・最終土場	舗装路	砂利道	運搬予定数量 天然林N	人工林N	広葉樹	計	割増料金 冬期割増 事業期間	冬期期間	悪路割増 悪路距離	地区割増 割増金額
1062る	指定土場	30.80	1.00		310		310	9	3		
計					310		310				

運搬区分　小運搬

トラック運材（小運搬）

車種・積込	10t	グラップル付トラック
適用率・碇積	110	YES

運搬距離 作業地点	山元土場	舗装路	砂利道	運搬予定数量 天然林N	人工林N	広葉樹	計	割増料金 冬期割増 事業期間	冬期期間	悪路割増 悪路距離	地区割増 割増金額
計											

林分調査表(2)

段目選択	3	搬出費・架線系集材Ⅲ段目							搬出施設費・副作業(架線系集材Ⅲ段目)												
林小班	号線	架線方法	集材距離(m)	横取り距離(m)	1本当り資材(m3/本)	搬出素材材積(m3)	全幹材(内書)(m3)	山元普通(内書)(m3)	スパン(m)	先柱移動	伐開距離(m)	集材機移動(組立) 自力自走 難易	自力自走 (m)	架線利用 号線	架線利用 (m)	人工支柱難易	中間支持難易	サポートラインスパン(m)	機械木寄架線使用日数	盤台作設数量	その他
計																					

段目選択	2	搬出費・架線系集材Ⅱ段目							搬出施設費・副作業(架線系集材Ⅱ段目)												
林小班	号線	架線方法	集材距離(m)	横取り距離(m)	1本当り資材(m3/本)	搬出素材材積(m3)	全幹材(内書)(m3)	山元普通(内書)(m3)	スパン(m)	先柱移動	伐開距離(m)	集材機移動(組立) 自力自走 難易	自力自走 (m)	架線利用 号線	架線利用 (m)	人工支柱難易	中間支持難易	サポートラインスパン(m)	機械木寄架線使用日数	盤台作設数量	その他
計																					

搬出費・架線系集材Ⅰ段目																	搬出施設費・副作業(架線系集材Ⅰ段目)					
林小班	号線	架線方法	集材距離(m)	横取り距離(m)	1本当り資材(m3/本)	搬出素材材積(m3)	全幹材(内書)(m3)	山元普通(内書)(m3)	スパン(m)	先柱移動	伐開距離(m)	集材機移動(組立) 自力自走 難易	自力自走 (m)	架線利用 号線	架線利用 (m)	人工支柱難易	中間支持難易	サポートラインスパン(m)	機械木寄架線使用日数	盤台作設数量	その他(TY本数)
計																					

人力木寄、機械木寄									
林小班	号線	工　程	集材距離（m）	林地傾斜（人力）	径級（人力）	1本当り資材材（m3/本）	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）
計									

搬出費・プロセッサー造材（架線系集材Ｉ段目）				
林小班	号線	使用の有無	樹種	1本当り資材材（m3/本）

搬出費・車両系（トラクタ等）集材					使用機械	ウインチ付グラップル		搬出費・（プロセッサ造材・車両系集材）		搬出施設費・副作業（車両系集材）
林小班	号線	集材距離（m）	林地傾斜	林地状況	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）	使用の有無	樹種	トラクタ道作設延長（m）
1062る	1	14	中	中	1,200		890	有	その他N	
計					1,200		890			

山元巻立・最終巻立				
林小班	号線	巻立種類	使用機種	巻立素材材積（m3）
計				

搬出費・フォワーダ運搬													
林小班	号線	運搬距離（m）	勾配	路面状況	搬出素材材積（m3）	山元普通（内書）（m3）	林小班	号線	運搬距離（m）	勾配	路面状況	搬出素材材積（m3）	山元普通（内書）（m3）
1062る	1	1,151	中		1,200	890							
							計		1,151			1,200	890

作業条件・林分条件

事業名　森林環境保全整備事業（伐採・造林一貫作業ほか　東信9　傍陽山1）

作業種	国有林名	林小班	面積（ha）		事業期間			作業条件						林分条件					
								作業手段	人員輸送車（通勤）		徒歩（通勤）		所要時間（分）	刈払整理率等	特記事項	下層植生	刈払物件量	末木枝条量	その他の条件等
			契約	実行					往復距離（km）	往復時間（分）	往復距離（km）	往復時間（分）							
新植地拵	傍陽山	1062る	20.07	6.74	契約日翌日	～	R8.2.27	人力・機械併用	19.2	39	1.2	38	77	筋刈筋置（刈払60%以下）	ー	雑草・かん木	少	多	
車両系機械地拵	傍陽山	1062る	20.07	2.23	契約日翌日	～	R8.2.27	機械	19.2	39	1.2	38	77	林地傾斜0～15度	ー				
計			40.14	8.97															